

医師にはこう伝えて欲しい! ケーススタディで学ぶ!

認知症の人の薬の副作用の見方・判断とその伝え方



側にいる専門職だからこそ薬の悪影響に気づける!

認知症の人は、アルツハイマー病治療薬や、抗精神病薬などが処方されていることがあります。しかし、多様な与薬や副作用、相互作用により、傾眠やふらつき、活動性の低下、さらにはBPSDが増長するケースも少なからずあり、時として薬物を変更したり、中止したりすることによって症状が良くなることもあるようです。認知症の人に処方される薬物について、その作用から、副作用・相互作用などのリスクについて理解するとともに、みなさんの現場のケースから、薬の継続、変更、中止などの判断や、医師にどのように伝えればよいかを学びます。

阿瀬川孝治氏 汐入メンタルクリニック 院長

横浜市大附属病院、千葉県精神科医療センター、横須賀市立市民病院精神科を経て、現在に至る。地域の第一線で活躍する傍ら、認知症に関する研修会の講師を務め、好評を博している。横須賀市認知症相談嘱託医、精神保健指定医、身体障害者福祉法指定医、日本老年精神医学会専門医、精神科専門医。

東京	18年11月18日(日)	日総研 研修室(廣瀬お茶の水ビル)
仙台	19年1月20日(日)	ショーケー本館ビル
大阪	19年2月24日(日)	田村駒ビル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 税込	一般 18,500円 会員 15,500円
	※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数12人。

「薬があわない?」「元気がなくなった?」「BPSDが激しくなった!」皆さんの現場のケースから、悪影響・副作用の見方や医師への的確な伝え方についてお答えします!

プログラム

- 1. 認知症の新薬の最新情報**
~現在の研究はどこまで進んでいるのか~
- 2. アルツハイマー病治療薬を知ろう!**
1) アルツハイマー病治療薬の現状と効果
2) ドネベジル(商品名アリセプトなど)
3) ガランタミン(商品名レミニールなど)
4) リバスタチン(商品名リバスタッチなど)
5) メマンチン(商品名メマリーなど)
6) 医師はどのように治療薬を決定するのか?
- 3. 認知症の人に使用されるその他の薬物について**
1) 処方される薬物を知ろう!
~抗精神病薬、漢方薬、抗うつ薬、抗不安剤、睡眠薬など~
2) 薬の効果と副作用について
3) 薬物療法の問題点
- 4. 医師はどのように処方を決めるのか**
1) 薬物の選択
2) 薬物を中止、変更する時
- 5. 薬の副作用・悪影響の見方・伝え方のポイント**
1) 注意しなければならない副作用・相互作用
2) 認知症の人への正しい服薬介助のポイント
3) 副作用をいち早く見つけるためのポイント
4) 薬の副作用の医師への的確な伝え方
~医師はこう伝えて欲しい~
- 6. ケーススタディで学ぶ! 認知症の薬物療法**
~参加者の事例を基に薬物変更の処方やケアについてお答えします~
1) どうも薬があわないのでは?と感じたら
2) 薬物があわなくてBPSDが激しい?
3) 活動量が著しく落ちた...
4) 医師にはどのように伝えればよい?

お客様の生の声は **日総研 14339** **検索**

ホームページ 毎週更新 **現場から生まれた専門性を磨く研修と教材** **日総研** **検索**

個別ケア実現への具体策

認知症ケア

季刊誌
(年ぎめ定期刊行物)
B5判 112頁
入会金 3,000円
年間購読料 13,371円
(共に税込)

秋号特集
●本人・家族の意思を尊重した認知症のある人の看取りケア実践
●認知症に類似している精神疾患の理解とケア ほか
季刊 認知症 **検索**

▶詳細はホームページで **www.nissoken.com**

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書 ケーススタディで学ぶ! 認知症の人の薬の副作用の見方・判断とその伝え方 [14339]	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな 氏名(受取確認者) 生年月日 西暦 19 年 月 日	送付住所 TEL() 〒 -	施設宛 請求書 必要・不要 送付先 自宅 勤務先
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード 役職・部署 勤務先名		
↓参加地区に✓印を [4] <input type="checkbox"/> 東京 11/18 [5] <input type="checkbox"/> 仙台 19年1/20 [6] <input type="checkbox"/> 大阪 19年2/24	ご連絡をお送りします。メールアドレス		

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 **日総研出版** 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル
 ※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy